

第 1 号議案

平成 27 年度 事業報告書

定款第 3 条の目的を達成するため次の事業を行った。

1 柔道整復師の医療保険受領委任制度の推進に関する事業

(1) 受領委任制度の維持運営事業

- ① 受領委任取扱いに関し、関東信越厚生局長及び埼玉県知事との協定に基づき登録改廃手続き等の調整事務を実施した。
- ② 療養費の一括申請・支給及び保険者等との調整事務を実施した。
- ③ 全国健康保険協会埼玉支部柔道整復師施術療養費審査委員会より審査員の委嘱及び埼玉労働局より柔道整復師施術料審査指導委員の委嘱並びに埼玉県国民健康保険団体連合会より療養費審査委員会委員の委嘱を受け、療養費支給申請書の審査に協力した。
- ④ 全ての療養費支給申請書を対象として、内部審査機関を設け、点検整備の段階で検出された事項を療養費の支給基準への該当性について審査を実施し、必要に応じて指導を行った。
- ⑤ 申請における、不備、不適切な事例については、会員はもちろんのこと会員外の柔道整復師にも周知徹底するため、当該事例をホームページに公開する等により注意を発信した。
- ⑥ 各種保険給付調査に協力した。

(2) 保険業務講習会の開催

- ① 平成27年10月18日(日)さいたま市民会館おおみやにおいて、保険業務講習会を開催した。
- ② 平成28年2月7日(日)本会館において新規開業者柔道整復師対象保険業務講習会を開催した。
- ③ 平成27年4月から平成28年3月までの期間月1回(計12回)、新規開業者柔道整復師を対象に保険取扱研修会を開催した。

(3) 講師派遣

- ① 平成27年7月31日(金)・平成27年10月29日(木)2回、埼玉会館会議室において「保険取扱い講座」に保険担当理事1名を派遣した。
(各埼玉県健康保険組合職員他各18名参加)
- ② 平成27年10月20日(火)パレスホテル大宮会議室・平成28年3月18日(金)ラフレ埼玉会議室において、「柔道整復業務等について」の講座に保険担当理事1名を派遣した。

(埼玉県国保連合会職員他20名参加)

- ③ 平成27年10月14日(水)埼玉会館において「柔道整復師の施術に関する勉強会」に保険担当理事3名を派遣した。

(埼玉自動車損害サービス分科会委員他31名が参加)

- ④ 平成27年11月4日(水)大宮ラフォーレ清水園において「柔道整復とは何か」に保険担当理事1名を派遣した。(各埼玉県健康保険組合一般職員他各37名参加)

(4) 県民相談事業

平成27年4月から平成28年3月まで、毎月2回(計24回)、県民の健康管理や救急外傷に対する各種相談に対応できるよう当会に相談窓口を設置した。

2 柔道整復師の資質の向上並びに柔道整復学及び柔道整復術の普及発展に関する事業

(1) 研修会等の開催

- ① 平成27年11月8日(日)、埼玉会館において市民公開講座学術講演会を開催し、医療法人藤和会藤間病院理事長菱沢利行先生を講師とし「運動による腰痛と股関節痛」の講演会を開催した。
- ② 平成27年11月8日(日)、埼玉会館において会員の研究発表による学術研修会を開催した。研究発表7題

(2) 調査研究事業

- ① 学術部員による調査研究の検討及び会員に対する研究奨励を推進した。
- ② 発表論文をデータベース化するとともに、広報に掲載した。

(3) 広報・普及活動事業

- ① 一般向け季刊誌を年4回(3万5,000部)発刊した。
- ② ホームページの管理運営を行い、柔道整復師の活動を広く一般に発信した。

(4) 協力事業

- ① 日整関東学会に協力した。
- ② 日本柔道整復接骨医学会及び研修会に協力した。
- ③ 生涯学習の実践を推進した。

3 県民の健康の維持増進に関する事業

(1) 介護予防事業等の支援

- ① 川口市との業務委託契約に基づき地域支援事業である「通所型介護予防事業(運動器の機能向上)」を実施した。
- ② 平成27年10月18日(日)さいたま市民会館おおみやにおいて、「機能訓練指導員講習会」フォローアップ講習会を開催した。
- ③ 平成28年3月19日(土)埼玉会館において「介護予防機能訓練スキルアップ講習会」

を開催した。

- ④ (公社)日本柔道整復師会主催の「機能訓練指導員認定柔道整復師講習会」に協力した。

(2) 県民の心身の健全育成事業

- ① 平成27年5月31日(日)深谷市総合体育館ビッグタートルにおいて、「第23回埼玉県下少年少女柔道大会・第3回埼玉県内柔整学校対抗試合」を開催した。また、川口地区、秩父地区、東部地区、中央地区でも柔道大会を開催した。
- ② 平成27年10月12日(月・祝)、講道館で開催された第24回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会に代表選手5名が参加した。
- ③ 平成28年2月28日(日)、埼玉県立武道館第一道場において「第8回市民公開講座少年少女柔道教室」を開催し、国士舘大学男子柔道部監督の鈴木桂治さんを迎え柔道教室を行った。また、平成27年11月15日(日)グリーンフォレストビレッジにおいて「健康講座」を開催した。
- ④ 平成27年12月6日(日)ウイング・ハット春日部大会議室において「スポーツ少年団認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会」に担当理事1名を派遣した。
- ⑤ 平成27年8月11日(火)領家公民館「機能訓練の考え方」、平成27年10月22日(木)大東公民館「柔道整復師に聞く、骨と筋肉の調整法」、平成27年10月30日(金)さいたま市立大古里公民館「肩・首・腰の痛みの改善方法と運動療法」、平成27年11月13日(金)領家公民館「なるほど!日常生活の動作と体のしくみ」、平成27年12月8日(火)領家公民館において「機能訓練の考え方(下肢編)」に介護委員2名を講師として派遣した。

(65才以上の高齢者、在宅介護者家族・在宅認知症家族会他総数93名が参加)

- ⑥ 平成28年2月28日(日)ウイング・ハット春日部において「春日部スポーツ少年母集団育成研修会」に担当理事他1名を講師として派遣した。

(3) 救護活動等

- ① 各地区スポーツ大会等の救護ボランティア活動に積極的に参加し協力した。
- ② 埼玉県、埼玉県警との協定に基づき埼玉県防犯のまちづくり推進連絡会議に参加するとともに、地域社会一体となって犯罪のない安全で安心なまちづくりの推進に協力した。

4 会員の福祉増進及び相互扶助に関する事業

- (1) 会員への慶弔見舞を規程に基づき行った。
- (2) 会員向け広報誌(2回)及びミニ情報(3回)を発刊した。
- (3) 平成27年5月31日(日)深谷市総合体育館ビッグタートルにおいて第5回埼玉県選抜少年少女柔道指導者大会を開催した。

- (4) 平成27年7月19日(日)第39回日整全国柔道大会兼中関地区予選会(筑波大学武道館)に選手を派遣した。
- (5) 各種柔道大会へ選手を派遣した。
- (6) 法律顧問・税理顧問への相談会を実施した。
- (7) 顧問医による相談日を実施した。
- (8) オリジナルマーク及び登録証を作成した。

5 その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 公益社団法人日本柔道整復師会と連携し組織の強化を図った。
- (2) 都道府県柔道整復師会と連携し組織の強化を図った。
- (3) 公益社団法人日本柔道整復師会の理事、代議員、部員等として日整事業に協力した。
- (4) 理事会の効率的な運営を図った。
- (5) 医師会及び関係団体との連携の強化を図った。
- (6) 顧問弁護士、公認会計士の指導を受け本会の円滑な運営を図った。
- (7) 保険業務電算化の継続推進と事務効率化を図った。
- (8) 組織機構・諸規程の見直し検討を行った。
- (9) 埼玉会館及び什器備品の適正な管理を行った。

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

平成28年5月

公益社団法人埼玉県柔道整復師会